



# 萱中だより

《校訓》 礼儀・自主・勤労・協同

三笠市立萱野中学校

校長 岩 倉 隆

三笠市萱野 192 番地-1 TEL 2-2308

発行：平成 30 年 7 月 2 6 日 < 4 号 >

## 1 学期終了に寄せて

三笠市立萱野中学校長 岩倉 隆

1 学期も本日で終了です。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、今年度、学校における一番の変化といえば、4月からコミュニティ・スクールとなったことではないでしょうか。昨年度の今頃、教育委員会から「次年度、岡萱小中一貫教育にコミュニティ・スクールを導入したいのだが」というお話をいただきました。岡山小の阿部校長先生と話し合いました。「岡萱には絶大な地域の皆様の協力がある。それらを整理し、コミュニティ・スクールの組織へ移行すれば十分対応できるのではないか」、「PTA組織をコミュニティ・スクールに組み込めば組織の一本化、会議数の減少も出来る」など岡萱の強みを生かせば、他の地域とは異なった岡萱独自のコミュニティ・スクールを作ることができると考えました。PTAの皆さん、地域の皆さんと話し合いを重ねてきました。今年度1年は組織を固めることを重点に据え、とにかく「走りながら考えよう」ということで4月を迎えました。

皆様のご協力により、地域の花いっぱい運動には昨年以上の人たちが集まりました。運動会も地域の皆さんがたくさん来てくださり盛会のうちに終了することができました。運動会を通して傘踊りの伝承も行えました。わいわい語ろう会では、教育長さんをはじめ教育委員会の皆様、地域の皆様、保護者の皆様がたくさん集まってくださいました。昨年とは大違いです。特に印象に残るのは、教育長さんが両手にいっぱいにお菓子を持って帰っていったことです。テーブルを回った際に子ども達からももらったそうです。他の地域では、教育長さんが地域の皆さん・保護者の皆さんと会する機会はほとんどありません。コミュニティ・スクールになったからこそ、できたことだと思います。そして、7月23日には「みかさ総合スポーツクラブ」の皆さんが、5・6年、中学生に楽しみながら体を動かすことで体の使い方・巧緻性、体力づくりのプログラムを行ってくださいました。2月に取組を拝見し、体力等に課題のある岡萱でプログラムを行って欲しいとお願いして実現しました。遊び感覚で行えるので、皆生き生きと取り組んでいました。今後も継続できたらと考えています。

このようにコミュニティ・スクールは順調に動き出しました。ご協力を頂いている地域の皆さん・保護者の皆さんに感謝でいっぱいです。

先月の学校だよりに、二宮尊徳の銅像から「萱中生一歩前へ」と題して書かせて頂きました。「口だけ、頭だけの人間ではなく、実践することを大切にしなさい」という二宮尊徳の教えが銅像の一歩踏み出している足に示している」ということでした。

コミュニティ・スクールとして、我々大人が一歩踏み出しました。自転車も最初のひと漕ぎ、ふた漕ぎはペダルが重たく大変です。エネルギーを使います。コミュニティ・スクールの開始も同じです。その姿を児童・生徒は見ています。そして、心の奥底でいろいろなことを感じているはずです。家庭・地域・学校が私たちが応援してくれている、そのために一歩踏み出してくれたのだという思いを感じてくれていると信じています。

2学期も子どもたちの応援を宜しくお願いいたします。



# 生徒会役員選挙 日程変更について

# 8月

## 2学期始業式以降

- ◆日課  
学校祭特別日課→下校 16:00
- ◆SC  
スクールカウンセラー来校日

4月に配布した「行事予定」につきまして、後期役員選挙に関わる日程が以下のように変更になります。生徒のみなさんが学校祭準備に集中できるように調整しました。

学校祭期間が終わってから選挙活動が始まることとなります。ご了承ください。

### 《変更後》

- 9月13日(木) 生徒会役員選挙告示
- 20日(木) 生徒会役員決め(1・2年生学活)
- 25日(火) 生徒会役員選挙公示
- 10月4日(木) 立会演説会リハーサル(放課後)
- 10月5日(金) 立会演説会

日	曜	学校行事	日課	給食	SC
21	火	2学期始業式 学校祭特別日課(9/7まで)	学祭	○	
22	水	クリーンアップ週間(28日まで)	学祭	○	
23	木		学祭	○	
24	金	ALT着任式 振興会研究部会④	5h	○	
25	土				
26	日				
27	月	健康相談週間(~31日)	学祭	○	
28	火		学祭	○	午前
29	水		学祭	○	
30	木	市P連役員会②	学祭	○	
31	金		学祭	○	

### <有意義な夏休みを!>

明日から25日間の夏休みに入ります。お子様は学校中心の生活から家庭を中心とした生活になります。

ご家庭でも有意義な生活を送ることができるようご指導いただきたいと思います。また、ご家庭内でお子さんと話す時間や一緒に過ごす機会を多く作っていただけたらと思います。夏休み中の生活のきまりについては、三笠市教育委員会より「健康で規則正しい夏休みを!」を配布しております。ご家庭での活用をお願いいたします。

万が一、事故や事件等にあった場合には、学校、または担任までご連絡・ご相談ください。

菅野中学校 01267-2-2308

### 子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

#### ●電話相談

☎ 0120-3882-56  
(無料、毎日24時間対応)

#### ●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp  
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

#### ●来所相談 ※10:00~16:00 (土日・祝日、年末年始はお休みです。)

子ども相談支援センター  
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。

# 昨日の自分より今日の自分 今日の自分より明日の自分

## 汗と涙 仲間 感謝



中体連大会が終わりました。陸上部の4名、バドミントン部の4名、バスケ部の2名、野球部1名が参加しました。

結果は残念ながら“優勝”というわけにはいきませんでした。それぞれの選手がこれまでの練習の成果を精一杯出して終わることができました。

こうしたスポーツの「結果」は、ほんの一時のものでしかありませんが、この結果に繋がる「途中経過」＝「練習」がとても大切です。



良い結果を得るためには練習から逃げる訳にはいきませんし、仲間や保護者の皆様の励まし・支えがあって、続けられることもあります。自分を支えてくれている周りの人々へ感謝の気持ちを素直に表現できる萱中生であって欲しいと思います。また、他者と「結果だけ」を比べると時々辛くなります。昨日より今日の自分、今日より明日の自分…。自身の課題、チームとしての課題に向き合い、日頃の練習を通して、課題を乗り越えて欲しいと願っています。

## 一人一人の成長を共有

授業参観・懇談会へ大勢の参加に感謝！



### ～1学期の成長を、さらに2学期につなげるために～

4月から約4ヶ月間、私たち萱中教職員は、生徒一人一人の生活の様子、頑張り、変化を見守り、成長を促し、支えて参りました。

少人数ではありますが、人と人が1つの集団の中で生活すると、自我が芽生えてくるこの位の年ごろは、様々なことを感じ、考え、悩み、時にはストレスとなることもあります。また、少人数がゆえの課題もたくさんあります。

そうした生徒一人一人の成長や課題を保護者の皆様と授業参観や懇談会を通じて分かち合えたことは、お子様にとって重要なことと考えております。お忙しい中、御来校くださり、大変ありがとうございました。今後も生徒の成長のために保護者の皆様、地域の皆様と手を取り合って教育活動を進めて参ります。

# 岡萱小中一貫

## 情報モジュール教室



萱野中・岡山小の児童生徒、保護者・教職員が参加して行われました。

講師には携帯電話会社の方をお招きし、携帯電話やスマートフォンを使う時のマナーや注意点などについて、事例を基にお話いただきました。

文字コミュニケーションのポイントは想像力と思いやりが大切ということが印象に残りました。

### 【誤解を生まないポイント】

\*文字だけでは相手に伝わる印象が違うことを知っておく。

\*相手の立場で考える。早とちりしない。

### 【ネットで知り合った人は…】

\*どんな人か分からない、信用するのは危険。

\*写真のやりとりや書き込みは慎重に。

\*ネットに個人情報アップしない。

## See You!

～シーミン先生、お元気で!～

こんにちは。楽しい一年間でした。お世話になりました。ありがとうございました。

初めて日本の中学校に来ましたが、とてもいい学校に勤めていて本当に良かったです。

新しい言語を勉強するのは簡単ではありませんが、やりがいのあることです。生徒の皆さんがだんだん英語が上手になるのを見ると、嬉しくなりました。皆さんのおかげで、日本と日本語について勉強になりました。皆さんも頑張って英語を勉強してください。決して忘れません。ありがとうございました。



## 体力向上事業

### ～ヘキサスロン教室～

学校課題である「体力・運動能力の向上」の起爆剤として、「みかさ総合スポーツクラブ」のみなさんと連携して実施しました。

「ヘキサスロン」とは“走る”“投げる”“跳ぶ”など、スポーツの基本動作が体験でき、運動の苦手な子どもでも、安全で機能的な運動ができるプログラムとして総合スポーツメーカーが開発したものです。

岡山小5・6年生も参加して、とても楽しく体を動かしました。

